

後

記

用い、融通無碍に活躍されたかというこ
とである。

本年は明治九年に我が国で始めて幼稚園が創設されてより八十周年に当る。そ

れでこの機会に、我が国の幼稚園の足あ

とが消えてしまわないよう、明治のこ

ろの実際の幼稚園の姿を、當時幼稚園に

関係しておられた各方面の方々から何が

つてみるとことにして、今月からひきつづ

いて数ヵ月にわたって、紙面の一部を賑

わして頂けると思う。それに当つて、全

国の古い幼稚園の方々から、懇切な御教

示を頂いたことを感謝したい。

古い幼稚園のことを知るといふのは、私どもにとって單なる懷古趣味ではないのである。ましてそれは古えのやり方にかえれといふような復古主義でないことももちろんである。

それは我々の現在立つている地盤を認識し、自らを知ることであり、将来を向つて伸びてゆくのに洞察を与え、資料を提供することに他ならない。

古えのことを知るにつけても思うことは、それらの先輩の方々が、そのころの現在を向上させ、よりよき将来をつくるために、いかに創意を働かせ、労力を

私どもはそれをこそ学びたいと思う。

それにしても、現在を認識するため

の、歴史的、事実的資料を失なわずにとどめておきたいと思うのである。

読者の中でも、明治時代の幼稚園の実際を示す資料を御存知の方があれば、編集部までお知らせ下さるようお願ひ致したい。

三月に卒業生を送り出し、新たな入園児を加えると、暮からお正月よりも、本当に新たな一年を加えるような気がする。昨年度のいろいろの失敗や欠陥は、それはそれとして、新らしい次の月のために、子どもたちもともどもに生活しよう。

編集兼 津 守 真

東京都文京区大塚町三五
お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会
東京都板橋区志村町五番地
印刷所 凸版印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町二ノ五
発売所 株式会社 フレーべル館
振替口座東京一九六四〇番
◎本誌御購読についての御注文は発売所
フレーベル館にお願い致します。

幼児の教育

第五十五卷 第四号

定価 五十円

昭和三十一年三月二十五日印刷
昭和三十一年四月一日發行

東京都文京区大塚町三五

お茶の水女子大学附属幼稚園内